

卒業したインストラクター生が情報交換 アフターフォロー事業 ズバツと解決ディスカッション

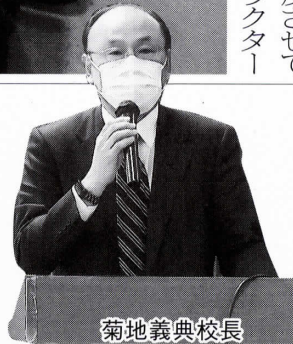
足利5S学校(菊地義シヨ)を開催し60人が参加した。同事業は、2月22日に友愛会館を会場に、卒業した5Sインストラクター生のアフターフォロー事業「ズバツと解決ディスカッション」生同士が交流を図る。

生のは、研修終了後、社内5S推進の核として活躍しており、企業側からも職場環境が改善していると好評を得ている。

当日は、第1部で参加したインストラクター生が名刺交換を行い交流を図った。第2部は、6つのグループに分かれてディスカッションを行った。各グループごとに異なるテーマで意見交換を行い、日頃の5S活動の悩みなどからよりよい解決策を導き出した。そして第3部では、各企業の経営者層に対して、経験者の浅いグループから第2部で話し合った結果を順次発表した。発表の中で、経験豊富なグループへ悩みを投げかけるなど活発な意見交換が見られた。最後に総括として菊地校長が講評を行った。

例を改めて聞いた。・自社に活用できることがあった。・お互いの考え方の実体験をもとに話せたことがとても満足であった。・他社の事例を学ぶことができて、自社でも類似した内容について改善につなげられると感じた。・多くの企業の方とつながるきっかけを得られた。他社の進捗が聞けて勉強になった。

・期生ごとにインストラクターの考え方や気持ちの変化が良く分かった。・改善したい場所のアドバイスがすぐに聞くことができた。角度のアドバイスがもたらえた。(柏崎記)



菊地義典校長

菊地校長は、研修終了後、社内5S推進の核として活躍しており、企業側からも職場環境が改善していると好評を得ている。

当日は、第1部で参加したインストラクター生が名刺交換を行い交流を図った。第2部は、6つのグループに分かれてディスカッションを行った。各グループごとに異なるテーマで意見交換を行い、日頃の5S活動の悩みなどからよりよい解決策を導き出した。そして第3部では、各企業の経営者層に対して、経験者の浅いグループから第2部で話し合った結果を順次発表した。発表の中で、経験豊富なグループへ悩みを投げかけるなど活発な意見交換が見られた。最後に総括として菊地校長が講評を行った。

例を改めて聞いた。・自社に活用できることがあった。・お互いの考え方の実体験をもとに話せたことがとても満足であった。・他社の事例を学ぶことができて、自社でも類似した内容について改善につなげられると感じた。・多くの企業の方とつながるきっかけを得られた。他社の進捗が聞けて勉強になった。

・期生ごとにインストラクターの考え方や気持ちの変化が良く分かった。・改善したい場所のアドバイスがすぐに聞くことができた。角度のアドバイスがもたらえた。(柏崎記)

菊地校長は、研修終了後、社内5S推進の核として活躍しており、企業側からも職場環境が改善していると好評を得ている。

当日は、第1部で参加したインストラクター生が名刺交換を行い交流を図った。第2部は、6つのグループに分かれてディスカッションを行った。各グループごとに異なるテーマで意見交換を行い、日頃の5S活動の悩みなどからよりよい解決策を導き出した。そして第3部では、各企業の経営者層に対して、経験者の浅いグループから第2部で話し合った結果を順次発表した。発表の中で、経験豊富なグループへ悩みを投げかけるなど活発な意見交換が見られた。最後に総括として菊地校長が講評を行った。

例を改めて聞いた。・自社に活用できることがあった。・お互いの考え方の実体験をもとに話せたことがとても満足であった。・他社の事例を学ぶことができて、自社でも類似した内容について改善につなげられると感じた。・多くの企業の方とつながるきっかけを得られた。他社の進捗が聞けて勉強になった。

・期生ごとにインストラクターの考え方や気持ちの変化が良く分かった。・改善したい場所のアドバイスがすぐに聞くことができた。角度のアドバイスがもたらえた。(柏崎記)



インストラクター派遣元事業所の経営者に意見交換の結果を発表



インストラクターとして今までやってきた点と経営者へのメッセージを発表するAグループ(1~2期生)とBグループ(4~6期生)



インストラクター生を自社に導入することで会社に変化した点を話し合うCグループ(7~8期生)とDグループ(9~10期生)



足利5S学校の生徒募集

<第14期・前期 5Sインストラクター養成研修>

人材確保に足利の5S活動に参加しませんか!
「社員の定着率」も良くなるきっかけづくりに
足利流5S活動をお勧めします。

【研修期間】4月26日(水)~9月20日(水)
・原則 水曜日/月×6ヶ月(延10回)
・研修時間 10時~17時(午前:座学講義/午後:現場研修)

【参加費用】<市内受講者>1人10万円(教材費、昼食費用)
<市外受講者>1人20万円(研修、教材、昼食費用)
※但し受講に係る交通費と宿泊費は自己負担となります

※足利商工会議所(足利5S学校)会員になられていない事業所の参加費用は、1人30万円です。

【募集定員】市内外より9人

【講義概略】①仕事を他人事から自分事へ
②5Sの定義と目的
③5Sが生み出す効果
④5S改善・マネジメントの基礎知識
⑤インストラクターの心得

【講義内容】<AM>専門家講師によるレクチャー
<PM>市内企業の現場に於いて、問題の発見と解決の仕方
ブレインストーミングによる問題抽出と解決法など

■締め切り 令和5年3月31日(金)まで(定員に達し次第締め切らせていただきます)

■申込・問合せ先 足利5S学校事務局
(〒326-8502 栃木県足利市通3丁目2757)
足利商工会議所 工業課まで
☎0284-21-1354 FAX0284-21-6294

産学官連携に向けて情報交換 あしがが産学官連携推進センター

産学官連携の推進に取り組む「あしがが産学官連携推進センター」(菊地義典校長/当所顧問)に足利大学と情報交換会(研究室の視察)を行う

進や企業の生産性・技術力向上、産学官共同研究の推進を目的に2月7日



インストラクター生になってからの気持ちの変化と改善事例を発表するEグループ(11~12前期生)とFグループ(12後期生~13前期生)



「水撃ポンプについて」の研究、溶射、電気自動車等(野田佳雅講師)をテーマとした講義を聴講後、「風と光の広場」の部屋、「風車の展示を見学した。(須藤記)

4月の特許・発明相談日

開催日時	担当弁理士
4月 4日(火)	福田特許事務所
4月 11日(火)	大竹特許事務所
4月 18日(火)	福田特許事務所
4月 25日(火)	大竹特許事務所

※毎週火曜日

◎予約時間 午前11時/午後1時/午後2時/午後3時

【注】予約された方優先です。

◆予約はお電話で!

足利商工会議所 ☎21-1354